

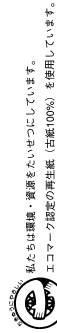
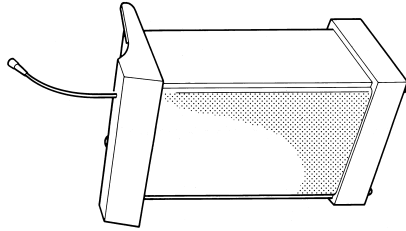
取扱説明書

先進の個性



PA-L301

レクチャラーアンプ



お買い上げありがとうございます。
ご使用前の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

もくじ

- ご使用上のご注意.....2
- 保証とアフターサービスについて.....2
- 各部の名称とはたらき.....3
- 操作のしかた.....4
- 接続のしかた.....6
- 仕様.....8

ご使用上のご注意

電源を入れてから1～2秒間は音がでませんが、これはミューティンク動作のため、故障ではありません。

■本機に異常がおこったら

- 変な音やにおいがする...などの故障状態のまま使用すると危険です。すぐ販売店に修理をご依頼ください。
- 使用中、突然、音が出なくなると、異常が生じた場合はただちに電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。
- 安全にお使いいただくために
- セツト内部に触れることは危険なうえ故障の原因となります。内部の高検・調整は販売店へお任せください。
- ぬれた手で使用しないでください。本機の内部に水、金属や燃えやすいものを入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機は日本国内専用です、必ず商用電源 AC100V、50Hz/60Hzでお使いください。

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には、保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理致します。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、お手数でももう一度、各部の接続、つまみの位置についてお調べください。それでも具合が悪いときは、電源スイッチを切つて次のことをお知らせください。

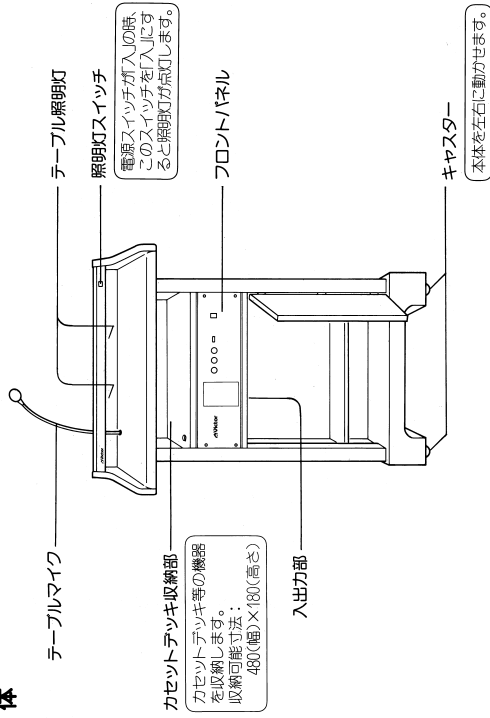
- 機種名：PA-L301
- 故障の状態をできるだけ詳しく
- ご購入年月日
- ご住所・ご氏名・電話番号

■アフターサービスについてのお問い合わせ先

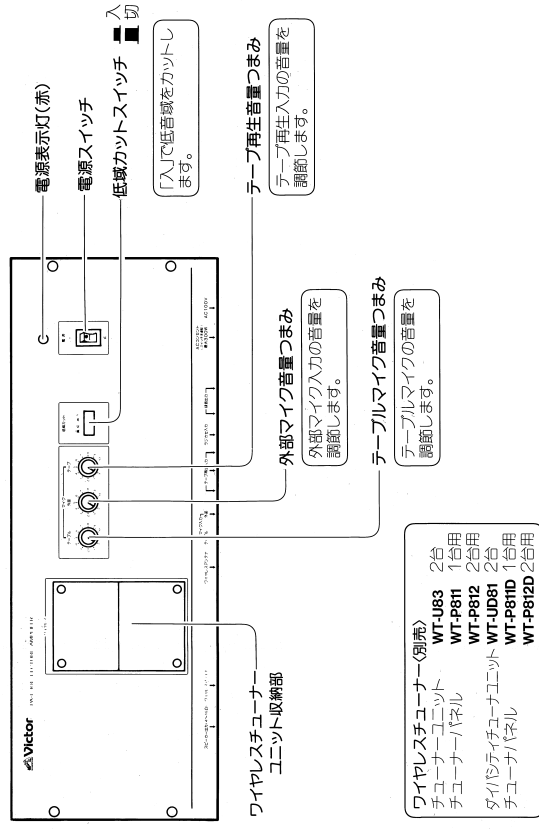
その他アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店、または別紙サービス窓口案内をご覧ください。最寄りのサービス窓口にご相談ください。

各部の名称とはたらき

本体

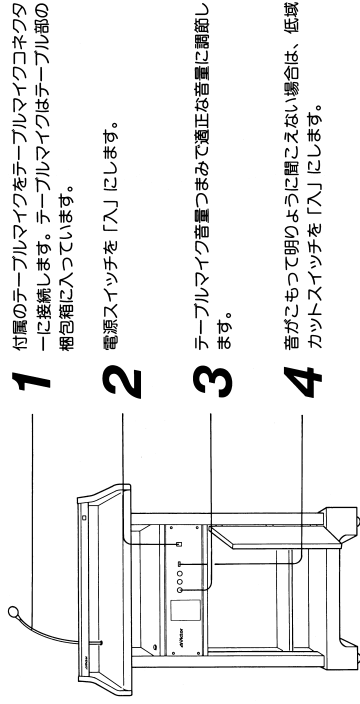


フロントパネル

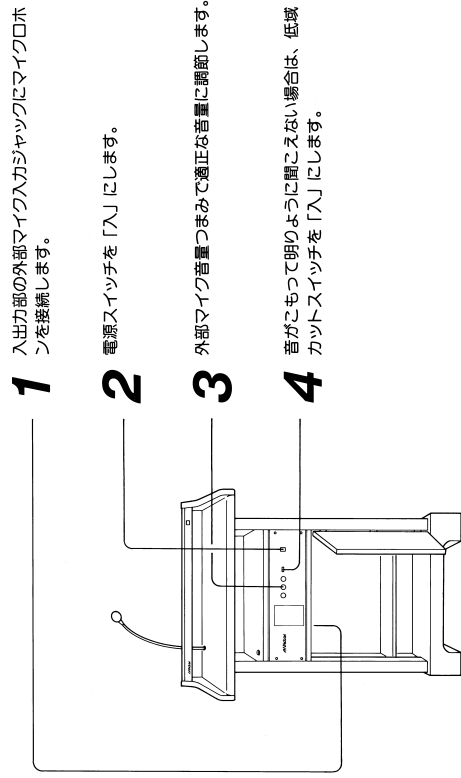


操作のしかた

テーブルマイクの使用について



外部マイクロホン(有線)の使用について



接続のしかた

ワイヤレスマイクの使用について

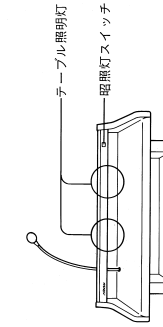
ワイヤレスチューナー WT-U81, WT-U83 (別売) は添付の取扱説明書をご覧ください。

- 電源スイッチを「入」にします。
- ワイヤレスマイク音量つまみで適正な音量に調節します。
- 音がなもつて明りように聞こえない場合は、低域カットスイッチを「入」にします。

ハウリングについて

マイク音量を上げすぎるとハウリング（ピーという大きな音）が発生することがあります。このときはマイク音量を下げるか、マイクをスピーカーから遠ざけるか、又はマイクの向きを変えてください。

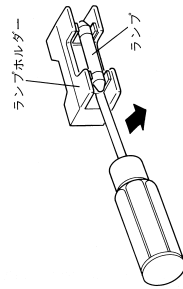
テーブル照明について



テーブル上部には照明灯と照明灯スイッチがあります。電源スイッチが「入」の時、このスイッチで照明灯を点灯させることができます。

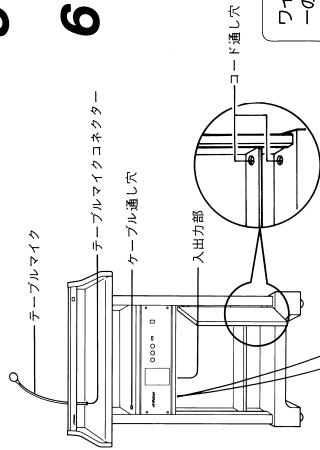
ランプ交換のしかた

- 交換する際は電源スイッチを「切」にしてから行ってください。
- 小型ドライバー等を、横からランプとランプホルダーの間に差し込み、手前に引いてランプをはずします。
- ランプを入れる際は、ランプをランプホルダーに当て強く押し込みます。
- ランプは SSV1023-407 を使用してください。
（一部別売 TV 用 LED ランプ 5W 24V 10.4mm）

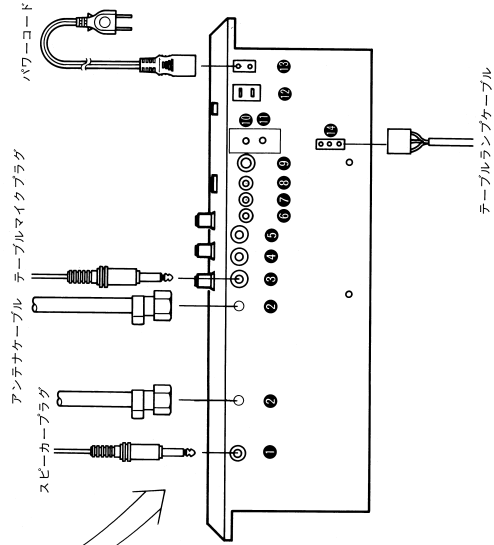


本体の接続のしかた

- テーブルマイクコネクタ 付属のテーブルマイクをテーブルマイクコネクタに接続し、固定用ねじリングを回してテーブルマイクを固定します。
- テーブルマイクフノネジャック ⑥ テーブルマイクプラグをテーブルマイクジャックに接続します。マイクコードはカセットデッキ収納部のケーブル通し穴を通します。
- スピーカー-出カジャック ③ スピーカープラグをスピーカー-出カジャックに接続します。
- AC インレット ④ 付属の AC コードを接続します。AC コードはコード通し穴を通して外部に出します。
- アンテナコネクタ ② ワイヤレスチューナーが取り付けられている場合は、アンテナケーブルをアンテナコネクタに接続します。
- テーブルランプコネクタ ① テーブルランプケーブルを接続します。ケーブルはケーブル通し穴を通します。



ワイヤレスチューナーの接続はワイヤレスチューナーの取扱説明書をご覧ください。

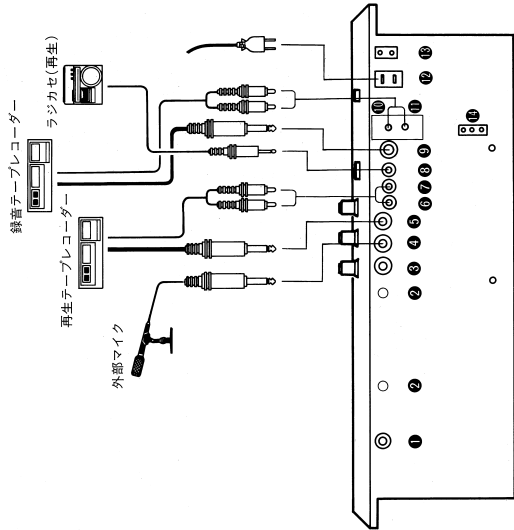


仕様

※本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	④43W 定格出力時80W
定格出力	30W
歪率	0.2%以下 (定格出力時)
周波数特性	100Hz~10kHz ±3dB
S/N比	58dB以上
スピーカー	20cm 4Ω フルレンジ
入	テーパープレッシャー再生 6.3φステレオアンプジャック 外部マイク 6.3φステレオアンプジャック テープ再生 6.3φステレオアンプジャック、ピンジャック(L,R ミックス) ラジオ再生 0dBs (10kΩ 不平衡) 3.5φ ミニジャック ワイヤレスチューナー 専用3P コネクター (内蔵回路) 録音 0dBs (1kΩ 不平衡) 6.3φステレオアンプジャック、ピンジャック(L,R ミックス) 出力 スピーカー 30W (4Ω) E.コンデンサーレキマイク (ワイドスクリーン付) 12V/10W×2 スイッチ付 750(0幅)×1085(高さ)×310(奥行)mm (高さにはテーパーマイクを含みません) 重量 37kg 仕様 ワオールハット不自調

外部の機器の接続のしかた(例)



1 外部マイク入力アンプジャック ④
有線的外部マイクを接続します。

2 テープ再生入力アンプジャック ⑤
テープ再生入力アンプジャック ⑥⑦
テープ再生出力を接続します。

3 ラジカセット入力ミニジャック ⑧
ラジオ等の出力を接続します。
この入力に対する音量つまみはありませんが、ラジオ等の音量つまみで調節してください。

4 録音出力アンプジャック ⑨
録音出力ピンジャック ⑩⑪
録音するときにテーパープレッシャー再生の入力に接続します。
又外部ワイヤレスチューナーとスピーカを使用する時にワイヤレスチューナーの入力に接続します。

5 ACアウトレット ⑭
テープレコーダー等の電源プラグを接続することになります。(最大300Wまで)

発振について

録音テープレコーダーの再生出力を本機の再生入力に接続して録音すると、発振音(ヒーンという大きな音)が発生することがあります。このときは本機のテープ再生音量つまみか、テープレコーダーの再生音量つまみを絞ってください。



お客様ご相談センター
〒113 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル 電話 (03) 5684-9311
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル 電話 (06) 765-4161
システム営業部
〒102 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (0426) 60-7243 (ダイヤルイン)